

広報ながくて印刷業務に係る公募型プロポーザル 評価基準等

1次審査

審査項目	評価項目	評価基準	評価指標	配点
提案書評価 (50点)	業務執行技術力	・同様のデザイン及び印刷業務の実績があり、十分にノウハウがあるか	同種・同類業務の実績等	10
	実施体制及び技術者評価	・当該業務を遂行するために、適切な担当者数、担当者の配置及び役割分担等経験年数や実務実績等専門性や経験を有する適切な人員配置を整えているか。 ・市との連絡・調整・報告が速やかに行える体制が整えられているか。	担当者数、担当者の配置、構成等、経験年数、実務実績の有無等	10
	業務の実施手続き	・広報紙の作成を問題なく進行できるスケジュールか。	実施フロー又は工程表等の的確性、妥当性、創意工夫がなされているか	10
	現況・課題への理解度	・本市の課題への理解は十分か。	事業の重要度・難易度の考慮がなされているか	10
	提案内容の的確性	・業務の目的を達成するため、魅力的かつ実現性のある業務提案となっているか。 ・本市の情勢を踏まえた提案内容となっているか。	目的、条件、内容の理解度	10

デザイン 評価 (50点)	広報紙デザイン	・長久手市のイメージが伝わる広報紙デザインを提案し、作成しているか。	独創性・実現性、取組み姿勢の明確性、記事の読みやすさ・わかりやすさ	25
		・施策特集（広報紙の見直し）に適したデザインとなっているか。	付随・関連業務への適切な対応度、記事の読みやすさ・わかりやすさ	25

2次審査

プレゼンテーション 評価 (50点)	プレゼンテーション能力	・プレゼンテーションが明確であり、質問に対する対応が明快で、しっかりとコミュニケーションがとれるか。	提案内容の明確な説明及び質疑に対する的確な回答	10
	デザイン作成	・長久手市のイメージが伝わる広報紙デザインを提案し、作成しているか。 ・コンセプトが明確で、長久手市のイメージに合致しているか。 ・複数のデザインの提案が可能か。	独創性・実現性、取組み姿勢の明確性、付随・関連業務への適切な対応度	10
	柔軟性・対応力	・記事作成にかかる市からの要求に対して柔軟に対応できるか。	市からの要望に対する対応力	10
	サポート体制	・緊急時の印刷、納品が可能か。	緊急時のサポート体制、納品速度	10
	取組意欲	・業務に対する取組意欲が感じられるか。	業務への意欲、積極性	10

○評価の方法

- 1 評価は、広報ながくて作成・印刷業務プロポーザル選定委員会で行う。審査方法は、企画提案書等の書類、プレゼンテーションについてあらかじめ定めた評価基準及び配点に基づいて評価を行う。
- 2 1次審査として、各委員において提案書評価点及びデザイン評価点の得点を合計し、提案者に順位をつける。その後、各委員により決定された提案者の順位を合計した値が小さい上位2者をプレゼンテーション業者に選定する。ただし、同一の値となる提案者が3者以上となった場合は、各委員の得点順位1位の数が多い上位2者をプレゼンテーション業者に選定する。
- 3 前項の規定にかかわらず、提案者が1者のみの場合は、1次審査において全委員の得点の平均点が50点未満の場合は不採用とする。
- 4 2次審査として、上位2者によるプレゼンテーション評価点の得点を合計し、提案者に順位をつける。その後、各委員により決定された提案者の順位を合計した値が最も小さい提案者を委託候補者に選定する。